

余裕金運用計画（対象期間：2022年4月～2023年3月）

再処理等勘定

運用方針

① 債券による運用

日本原燃株式会社に対する当面の再処理費用等の支払いに備え、流動性資金の確保を最優先とし、新規の債券購入による運用は行わないとともに、保有債券の一部を売却する。

② 預金による運用

当面の再処理費用等の支払予定資金について、大口定期預金もしくは譲渡性預金により運用する。

再処理関連加工勘定

運用方針

① 債券による運用

日本原燃株式会社に対する当面の再処理関連加工費用等の支払いに備え、流動性資金の確保を最優先とし、新規の債券購入による運用は行わない。

② 預金による運用

当面の再処理関連加工費用等の支払予定資金について、大口定期預金もしくは譲渡性預金により運用する。

以上